

「医」を行うために、
いま必要な「知」とは何か？

MW

Medical Wisdom Society

医の知の会

設立の目的

医療・医学は近年、COVID-19の影響やSociety 5.0に
代表される技術革新により、かつてない速度で変化しています。

本会は、医療従事者・研究者・技術者など各業界のプロが
垣根を越えて対話し、よりよい未来の医療を共に考える場です。

医の知の会 活動内容

本会は12名の世話人のもと、専門分野の講師をお招きして、2ヶ月に一度（年6回）、定例研究会を開催しています。

定例研究会

医療・医学にとどまらず、社会学や経営学など、幅広い視点でご講演いただいております。会員の皆様の声をもとに、今知っておきたい時事的なテーマを選び、タイムリーな内容をお届けしています。

開催日:隔月で年6回開催(原則第3水曜18時～)

会場:アルカディア市ヶ谷

定例研究会:5月・7月・9月・11月・1月・3月(3月に会員更新のご案内)

講演テーマの例

地域包括ケアシステム／認知症の将来推計／海外の医療事情／病院経営のこれから／新薬開発の種差克服について／2040年に向けたわが国の医療の課題と展望

会員について

医の知の会では、個人・法人を問わず、本会の趣旨にご賛同いただける方のご入会を広く募集しております。

会員特典

- 法人会員は、1企業・団体につき2名まで定例研究会にご参加いただけます。
- 定例研究会は、当日会場でのご参加に加え、開催後1ヶ月間限定で公開するアーカイブ動画をご視聴いただくことが可能です。
- 世話人や、講師の方との懇親の場もご用意しております。パンフレットの配布など、自社のサービスをPRする場としてもご活用ください。

年会費

法人会員:10万円(税込)

個人会員:5万円(税込)

非会員: 1回の参加につき1万円(税込)

※非会員の方は現金にてお支払い

WEBサイト

<https://m-wis.jp/>

当会の会員規約、入退会届、定例研究会のスケジュールやお申し込みについてはWebサイトにてご確認ください。

医の知の会



会員様のお声(アンケートより一部抜粋)

- 医療政策全般の仕組みや最近の動向について知ることができた。
- 参加者の方々からのご質問もレベルが高いと感銘を受けました。
- 自分の勤める病院の社会での役割について、改めて考えるいい機会になった。
- 新たな視座を得る機会となりました。
- 明るく前向きなリーダーがいる病院は強くなる、と励まされた気がした。

代表世話人

浅野 晃司 一般財団法人竹田健康財団 理事長

世話人

浅沼 一成 国立保健医療科学院 院長
上塚 芳郎 一般財団法人松本記念財団 顧問
内堀 雅彦 株式会社コルポ 代表取締役社長
楠原 洋之 東京大学 大学院薬学系研究科 教授
近藤 太郎 近藤医院 院長
渋谷 明隆 学校法人北里研究所 理事
竹川 勝治 社会福祉法人愛郷会 理事長
中野 夕香里 公益社団法人日本看護協会 専務理事
深尾 立 独立行政法人労働者健康安全機構千葉労災病院 名誉院長
山本 修一 独立行政法人地域医療機能推進機構 (JCHO) 理事長
渡辺 明良 学校法人聖路加国際大学 常務理事



事務局所在地 東京都千代田区大手町1-7-2
(株)産経デジタル内

電話番号 03-3275-8386

設立 2024年1月

代表世話人 浅野 晃司

